# スイッチのシステム時刻設定

# 目的

ネットワークでは、システム時間の設定が非常に重要です。同期されたシステムクロックは 、ネットワーク上のすべてのデバイス間の参照フレームを提供します。ネットワークの管理 、セキュリティ保護、計画、およびデバッグのあらゆる側面で、イベントが発生するタイミ ングが決まるため、ネットワーク時間の同期は重要です。クロックが同期されていないと、 セキュリティ違反やネットワークの使用状況を追跡する際に、デバイス間でログファイルを 正確に関連付けることはできません。

同期された時間は、ファイルシステムが存在するマシンに関係なく、変更時間を一貫させる ことが重要であるため、共有ファイルシステムの混乱を軽減します。

Cisco Small BusinessスイッチはSimple Network Time Protocol(SNTP)をサポートしており 、有効にすると、デバイスの時刻とSNTPサーバからの時刻を動的に同期します。スイッチ はSNTPクライアントとしてのみ動作し、他のデバイスにタイムサービスを提供できません 。

この記事では、スイッチのシステム時刻設定の設定方法について説明します。

# 該当するデバイス

- •Sx250シリーズ
- •Sx300シリーズ
- Sx350シリーズ
- SG350Xシリーズ
- •Sx500シリーズ
- Sx550Xシリーズ

# [Software Version]

- 1.4.7.05 Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 Sx250、Sx350、SG350X、Sx550X

# スイッチのシステム時刻設定

#### [システム時刻]ページへのアクセス

Webベースのユーティリティの[システム時刻(System Time)]ページでは、システム時刻、 タイムゾーン、および夏時間(DST)を設定する方法が提供されます。

ステップ1:スイッチのWebベースのユーティリティにログインし、[Administration] > [Time Settings] > [System Time] を選択します。

注:この例では、SG350X-48MPスイッチが使用されています。



#### 次のフィールドが表示されます。

System Time	
Dynamic Time Zone and Daylight Saving Time configurations fro	om DHCP, if received, override manual configurations.
Actual Time (From SNTP Server):	06:12:07; 2017-Mar-08;
Last Synchronized Server:	time-b.timefreq.bldrdoc.gov

- [Actual Time (From SNTP Server)]:デバイスのシステム時刻。これは、Dynamic Host Configuration Protocol(DHCP)タイムゾーン、またはユーザ定義のタイムゾーン(定義 されている場合)の略語を示します。
- [Last Synchronized Server]:システム時刻が最後に取得されたSNTPサーバのアドレス、ストラタム、およびタイプ。

ステップ2:優先するシステム時刻設定を選択します。

- •自動設定:この設定を有効にすると、システム時刻はSNTPサーバから取得されます。
- ・<u>手動設定</u>:日付と時刻を手動で設定します。ローカル時刻は、SNTPサーバなどの代替の時刻源がない場合に使用されます。

#### 自動時刻設定の構成

**重要**:この機能を設定する前に、まずSNTPサーバへの接続を設定する必要があります。手順については、ここをク<u>リック</u>してください。

**注**:SNTPセッションの認証を強制することもできます。この機能の設定方法については、 ここをクリックし<u>てください</u>。

ステップ1:[Clock Source Settings]の[Main Clock Source (SNTP Servers)]領域で、[**Enable**]チェックボックスをオンにして、スイッチの時刻をSNTPサーバからの時刻と動的に同期させます。

**注**:このオプションはデフォルトでオンになっています。

#### **Clock Source Settings**

Main Clock Source (SNTP Servers):



Enable

 $\overline{\mathbf{v}}$ 

ステップ2:(オプション)[代替クロックソース(PC via active HTTP/HTTPSセッション )(Alternate Clock Source (PC via active HTTP/HTTPS sessions))]領域で、[有効化 (Enable)]チェックボックスをオンにして、ハイパーテキスト転送プロトコル(HTTP)を使用 して設定します。

#### **Clock Source Settings**

Main Clock Source (SNTP Servers):

Alternate Clock Source (PC via active HTTP/HTTPS sessions):

ステップ3:[Apply]をクリ**ックします**。

Main Clock Source (SNTP Servers): Alternate Clock Source (PC via active HTTP/HTTPS se		iervers): via active HTTP/HTTPS	<ul> <li>Enable</li> <li>sessions): </li> <li>Enable</li> </ul>	
	Manual Settings			
	Set the date and time manua	ally, or click here to impor	t them from your computer.	
ø	Date:	2017-Mar-08	YYYY-MMM-DD	
ø	Local Time:	06:40:50	HH:MM:SS	
	Time Zone Settings			
	Get Time Zone from DHCP:	Enable		
	Time Zone from DHCP:	N\A		
Time Zone Offset: UTC 🗘		UTC \$		
			(0/4 characters used)	
	Daylight Savings Settings			
	Daylight Savings:	Enable		
ø	Time Set Offset:	60	min (Range: 1 - 1440, Default: 60)	
	Daylight Savings Type:	USA     European     By dates     Recurring		
ø	From:		YYYY-MMM-DD	HH:MM
ø	То:		YYYY-MMM-DD	HH:MM
ø	From:	Day: Sun \$ Week:	First \$ Month: Jan \$ Time: 00:00	HH:MM
æ	To:	Day: Sun \$ Week:	First \$ Month: Jan \$ Time: 00:00	HH:MM

ステップ4:(オプション)[**Save**]をクリック**し**、設定をスタートアップコンフィギュレーシ ョンファイルに保存します。

				😣 Save	cisco Language:	Eng
MP	48-Port Gigabi	t PoE Stackab	le Managed	Switch		
Sy	stem Time					
Ľ	Success. To permane	ntly save the configura	ation, go to the File C	Operations page or	r click the Save icon.	
Dyn	amic Time Zone and Dayligh	t Saving Time configuration	ons from DHCP, if received	ived, override manu	al configurations.	
Actu	ual Time (From SNTP Server	):	06:40:50; 2017-l	Mar-08;		
Las	t Synchronized Server:		ume-a.umerreq.u	bidraoc.gov		
Clock Source Settings						
	Main Clock Source (SNTP	Servers):	C Enable			
	Alternate Clock Source (PC	via active HTTP/HTTPS	sessions): 🗹 Enable			
	Manual Settings					
	Set the date and time manu	ally, or click here to impor	rt them from your comp	uter.		
ø	Date:	2017-Mar-08	YYYY-MMM-DD			
ø	Local Time:	06:40:50	HH:MM:SS			
	Time Zone Settings					
	Get Time Zone from DHCP	Enable				
	Time Zone from DHCP:					
	Time Zone Acronym:		/0/4 characters used	<b>`</b>		
	nine zone Acronym.		(ur4 characters used)	)		
	Daylight Savings Settings	•				
	Daylight Savings:	Enable				
ø	Time Set Offset:	60	min (Range: 1 - 1440	), Default: 60)		
	Daylight Savings Type:	USA				
		By dates				
	From	Recurring				
	From:		YYYY-MMM-DD		HH:MM	
0	10:		YYYY-MMM-DD		HH:MM	
0	From:	Day: Sun \$ Week:	First  Month: J	lan \$ Time: 00:0	10 HE	H:MM
0	To:	Day: Sun 🛊 Week:	First   Month: J	lan \$) Time: 00:0	10 Hi	H:MM
	Apply Cancel					
-						

これで、スイッチの自動システム時刻設定が正常に設定されました。

# 手動時刻設定の構成

ステップ1:[Main Clock Source (SNTP Servers)]領域の[Clock Source Settings]で、[**Enable**]チェックボックスをオフにして、時刻設定を手動で設定できるようにします。

#### **Clock Source Settings**

Main Clock Source (SNTP Servers):



ステップ2:(オプション)[代替クロックソース(PC via active HTTP/HTTPSセッション )(Alternate Clock Source (PC via active HTTP/HTTPS sessions))]領域で、[有効化 (Enable)]チェックボックスをオンにして、ハイパーテキスト転送プロトコル(HTTP)を使用 して設定します。

**注**:この例では、このオプションはオフのままにします。

Main Clock Source (SNTP Servers):	Enable
Alternate Clock Source (PC via active HTTP/HTTPS sessions):	Enable

ステップ3:[手動設定]領域で、[日付]フィールドに現在の日付をYYYY-MMM-DD形式で入力します。

**注**:日付フィールドの上**の文の**hereリンクをクリックすると、コンピュータに保存されてい る時刻設定が自動的に取得されます。このオプションをクリックした場合は、ステップ5に <u>進んでください</u>。

#### Manual Settings

Set the date and time manually, or click here to import them from your computer.

YYYY-MMM-DD Date: 2017-Mar-08

注:この例では、2017-Mar-08が使用されています。

ステップ4:[Local Time]フィールドに、時刻をHH:MM:SS形式で入力します。

Oate:	2017-Mar-08	YYYY-MMM-DD	
Local Time:	14:45:13	HH:MM:SS	

注:この例では、14:45:13が使用されています。

ステップ5:(オプション)[Time Zone Settings]領域で、[Get Time Zone from DHCP]をオン にして、タイムゾーンとDHCPサーバからのDSTの動的設定を有効にします。これらのパラ メータの一方または両方を設定できるかどうかは、DHCPパケットに含まれる情報によって 異なります。このオプションを有効にした場合、デバイスでDHCPクライアントを有効にす る必要があります。

**注**:DHCPクライアントは、動的なタイムゾーン設定を提供するオプション100をサポート します。この機能を有効にすると、ステップ3と4で入力した手動設定がリセットされます 。この機能を有効にした場合は、ステップ8に<u>進みます</u>。



注:この例では、このオプションはオフのままにします。

[Time Zone from DHCP]エリアには、DHCPサーバから設定されたタイムゾーンの略語が表示されます。この略語は[Actual]領域に表示されます。

ステップ6:[Time Zone Offset]ドロップダウンリストからタイムゾーンオフセットを選択します。

Time Zone Offset:	✓ UTC
Time Zone Acronym:	UTC +2:00
	UTC +3:00
Deulista Cardana Catting	UTC +3:30
Daylight Savings Settings	UTC +4:00
Davlight Savings:	UTC +4:30
ou)ngin ouringoi	UTC +5:00
Time Set Offset:	UTC +5:30
Dauliaht Savinas Turos	UTC +5:45
Daylight Savings Type.	UTC +6:00
	UTC +6:30
	UTC +7:00
	UTC +8:00
From:	UTC +9:00
-	UTC +9:30
10:	UTC +10:00
From:	UTC +11:00
rion.	UTC +12:00
To:	UTC +13:00

注:この例では、UTCが選択されています。

ステップ7:[Time Zone Acronym]フィールドの横にタイムゾーンの略語を入力します。

Time Zone Offset:	UTC \$	
Time Zone Acronym:	PST	(3/4 characters used)

注:この例では、PSTまたは太平洋標準時が使用されます。

<u>ステップ8:[</u>夏時間の設定(Daylight Savings Settings)]領域で、[有効(**Enable)]**チェックボック スをオンにして、夏時間の現在時刻の自動調整を有効にします。

# Daylight Savings Settings

Daylight Savings:



ステップ9:[Time Set Offset(タイムセットオフセット)]フィールドに、GMTから1 ~ 1440までのオフセットの分数を入力します。デフォルト値は 60 です。



ステップ10:[Daylight Savings Type]領域で、実装する[Daylight Savings Type]を選択します

Daylight Savings Type:	
	European
	<ul> <li>By dates</li> </ul>
	Recurring

次のオプションがあります。

- •米国:夏時間(DST)は、米国で使用されている日付に基づいて設定されます。
- European:DSTは、欧州連合(EU)およびこの規格を使用する他の国で使用される日付に 基づいて設定されます。
- 日付:DSTは手動で設定されます。通常、米国またはヨーロッパ以外の国に対して設定 されます。次に説明するパラメータを入力します。このオプションを選択した場合は、 ステップ<u>11に進みます</u>。
- [Recurring]:DSTは毎年同じ日付で実行されます。このオプションを選択した場合は、ス テップ<u>12に進みます</u>。

注:この例では、USAが選択されています。

<u>ステップ11</u>:(オプション)[日付ごと]を選択した場合は、夏時間が行われる日時を入力しま す。

	<ul> <li>By dates</li> <li>Recurring</li> </ul>			
• From:	2017-Mar-01	YYYY-MMM-DD	02:00	нн:мм
о То:	2018-Mar-01	YYYY-MMM-DD	01:00	нн:мм

- ・送信元:DSTが開始する日時。
- ・宛先:DSTが終了する日時。

**注:**この例では、DSTは2017年3月1日の02:00から開始し、2018年3月1日の01:00で終了します。

<u>ステップ12</u>:(オプション)[繰り返し]を選択した場合は、強調表示された[*From*]フィールド と[*To*]フィールドに適切な情報を入*力してく*ださい。

	<ul> <li>Recurring</li> </ul>				
☆ From:		YYYY-MMM-DD		HH:MM	
⊄ То:		YYYY-MMM-DD		HH:MM	
• From:	Day: Sun 🛊 Week:	2 \$ Month: Mar \$	Time: 02:00		HH:MM
• To:	Day: Sun 🗘 Week:	First 🗘 Month: Oct 🛊	Time: 02:00		HH:MM

- From:DSTが毎年開始する日付を選択します。
  - Day:DSTが毎年開始する曜日。
  - Week DSTが毎年開始する月の中の週。
  - Month:毎年DSTが開始する月。
  - Time:DSTが毎年開始する時刻。
- To:DSTが毎年終了する日付。
  - Day:DSTが毎年終了する曜日。
  - Week DSTが毎年終了する月の中の週。
  - Month:毎年DSTが終了する月。
  - Time:DSTが毎年終了する時間。

**注**:この例では、DSTは3月の第2日曜日(02:00)に始まり、10月の第1日曜日(02:00)に終わります。

ステップ13:[Apply]をクリックして、設定を保存します。

Clock Source Settings		
Main Clock Source (SNTP S	Servers):	Enable
Alternate Clock Source (PC	via active HTTP/HTTPS	sessions): Enable
Manual Settings		
Set the date and time manua	ally, or click here to impor	t them from your computer.
Date:	2017-Mar-08	YYYY-MMM-DD
Local Time:	07:34:21	HH:MM:SS
Time Zone Settings		
Cet Time Zone from DUCD	- Fachle	
Time Zone from DHCP.	N \ A	
Time Zone Offset:		
Time Zone Acconum:	DOT	(2// characters used)
nine Zone Acronym.	251	(or4 characters used)
Daylight Savings Settings		
Daylight Savings:	🗹 Enable	
Time Set Offset:	60	min (Range: 1 - 1440, Default: 60)
Daylight Savings Type:	<ul> <li>USA</li> <li>European</li> <li>By dates</li> <li>Recurring</li> </ul>	
🌣 From:		YYYY-MMM-DD
≉ То:		YYYY-MMM-DD
⇔ From:	Day: Sun 🗘 Week:	2 \$ Month: Mar \$ Time: 02:00
🛱 То:	Day: Sun 🗘 Week:	First \$ Month: Nov \$ Time: 02:00
Apply Cancel		

ステップ14:(オプション)[保存]をクリック**し**、スタートアップコンフィギュレーションフ ァイルに設定を保存します。

	🛞 Save 🛛 🛛	isco Language: English 🗘
/IP 48-Port Gigabit	PoE Stackab	le Managed Switch
System Time		
Success. To permanen	tly save the configura	tion, go to the File Operations page or cl
Dynamic Time Zone and Daylight	Saving Time configuration	ons from DHCP, if received, override manual
Actual Time (Static):	(	07:39:52; 2017-Mar-08; PST
Last Synchronized Server:	t	ime-a.timefreq.bldrdoc.gov
Clock Source Settings		
Main Clock Source (SNTP S	ervers):	Enable
Alternate Clock Source (PC	via active HTTP/HTTPS s	sessions): Enable
Manual Settings		
Set the date and time manual	ally, or click here to impor	t them from your computer
<ul> <li>Date:</li> </ul>	2017-Mar-08	YYYY-MMM-DD
O Local Time:	07:30:52	HH·MM·SS
	07.03.02	
Time Zone Settings		
Get Time Zone from DHCP:	Enable	
Time Zone from DHCP:	N\A	
Time Zone Offset:	UTC 🗘	
Time Zone Acronym:	PST	(3/4 characters used)
Daylight Savings Settings		
Daylight Savings:	C Enable	
Time Set Offset:	60	min (Range: 1 - 1440, Default: 60)
Daylight Savings Type:	<ul> <li>USA</li> <li>European</li> </ul>	
	By dates Recurring	
⇔ From:		YYYY-MMM-DD
☆ To:		YYYY-MMM-DD
	Day: Sun 1 Week:	2      Month: Mar      Time: 02:00
₩ To:	Day: Sun 1 Week	First 1 Month: Nov 1 Time: 02:00